

コラーレ開館10周年記念

初夏の夜の、夢の響宴——。

4人のソリストとオーケストラ・アンサンブル金沢による

オペラ・アリアの夕べ

プログラム

【岩井理花

ブッチーニ：オペラ「トスカ」より“歌に生き恋に生き”他

【安念千重子

ビゼー：オペラ「カルメン」より“ソバネラ”他

【福井敬

ブッチーニ：オペラ「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”他

【木村俊光

ワーグナー：オペラ「タンホイザー」より“夕星の歌”他

【オーケストラ・アンサンブル金沢

ビゼー：オペラ「カルメン」より“間奏曲”

マスカーニ：オペラ「カヴァレリア・ルスチカーナ」より“間奏曲”他

(都合により曲目が変更になる場合がございます)

2005.5.21.Sat

開場18:30 開演19:00 全席指定 / 5,000円

黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

- 公演当日に限り高校生以下の方は空席を1,000円でお買い求めいただけます。当日は必ず生徒手帳をご持参ください。
- この公演は黒部市の助成により低料金に設定しております。
- 5歳未満のお子様の入場はご遠慮願います。
- 公演中の一時保育(無料)を希望される方は事前にご連絡ください。

■プレイガイド

- <黒部市>コラーレ/0765-57-1201 メルシー/0765-54-2221
- <魚津市>新川文化ホール/0765-23-1123 魚津サンプラザ/0765-24-3030
- <入善町>コスモホール/0765-72-1105 コスモ21/0765-74-9100
- <朝日町>アスカ/0765-82-2000
- <滑川市>サン・アビリティーズ/076-475-3342
- <富山市>インフォマート[市民プラザ]/076-491-0110
インフォマート[C i C駅前店]/076-444-7013
- <婦中町>アルプラザ富山(ファブーレ内)/076-466-1828
- <高岡市>高岡市生涯学習センター3F/0766-20-1800

主催：財団法人黒部市国際文化センター 共催：北日本放送
後援：黒部市 黒部市教育委員会 北日本新聞社 月刊Takt
黒部で第九を歌う会 岩井理花友の会

ソプラノ 岩井理花

アルト 安念千重子

テノール 福井敬

バリトン 木村俊光

指揮 金聖響

演奏 オーケストラ・アンサンブル金沢



岩井理花 (ソプラノ)

IWAI Rika



黒部市出身。東京芸術大学卒業。同大学院修了。日本ではもちろん海外でも数々のオペラに主演として活躍し、日本を代表するソプラノ歌手であることはいうまでもないが、2度にわたリルーマニアにおいて「マダムバタフライ」を演じ、聴衆のスタンディングオベーションを受けた。最近の出演オペラでは「東フィル・コンチェルトンテシリーズ」におけるヤナーチェク作曲「イエヌーフア」のタイトルロール、シレューカー作曲「はるかなる響き」の主役グレーテ、モーツァルト作曲「コシ・ファン・トゥッテ」ではフィオルディリージ役、新国立劇場ではワーグナー作曲「ラインの黄金」のフライア役、ヴェルディ作曲「オテロ」のデズデモナー役など。日本のオペラでも、三木稔作曲「春琴抄」の春琴役、東京文化会館リニューアルオープン記念公演では原嘉壽子作曲「脳死を超えて」の森子役、間宮芳生作曲「鳴神」の雲の絶間姫役と、さまざまな役柄をここなす歌姫である。北日本新聞芸術奨励賞受賞、新川地区発展賞奨励賞を受賞。二期会会員。

安念千重子 (アルト)

ANNEN Chieko



富山県功労賞受賞。洗足学園大学講師、二期会会員、「安念千重子声楽研究所」主宰、横浜音楽文化協会常任幹事、横浜シテリオオペラ副代表、富山県文化審議会委員。

福井敬 (テノール)

FUKUI Kei



国立音楽大学卒業。同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。輝かしい声と情感溢れる演技、幅広い表現力で、いまや日本のオペラ界・声楽界を代表するテノールとして最も信頼を集めている。「ラ・ボエーム」のロドルフォで二期会デビュー以来、数々のオペラに主演。新国立劇場での開場記念公演「ローエングリン」標題役、「トスカ」カヴァラドッシ、びわ湖ホール「ドン・カルロ」標題役をはじめ「エルナーニ」「群盗」「十字軍のロンバルディア人」Bunkamuraオペラ「マダム・バタフライ」ピンカートン、そして最高の当たり役となった「トゥーランドット」カラフなど、大役を次々と演じて常に絶賛されている。最近では二期会創立50周年記念シリーズ「こうもり」「ニュルンベルクのマイスタージンガー」「カルメン」「ルル」「エジプトのヘレナ」など相次いで主演、渾身の演技と質の高い歌唱に賞賛の声が止まない。コンサートにおいても幅広いレパートリーで主要オーケストラから絶大な信頼を得ているほか、リサイタル活動も積極的に展開。これまでに第20回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回五島記念文化賞オペラ新人賞、第44回芸術選奨文部大臣賞新人賞、第25回ジロー・オペラ賞、第9回出光音楽賞、第33回エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞など、数々の栄誉に輝いている。松本隆・日本語訳、シュベルト「美しき水車小屋の娘」をavex ioレベルよりCDリリース。

木村俊光 (バリトン)

KIMURA Toshimitsu



桐朋学園大学卒業。声楽を伊藤武雄、指揮を斉藤秀雄に師事。1967年、日本音楽コンクール声楽部門第1位、海外派遣審査合格。69年、ヴェルヴィエ国際声楽コンクールおよびフランシスコ・ヴィニヤス国際音楽コンクール第1位。70年、ウィーン国立音楽大学を首席で卒業後、ドイツ・テュッセルドルフ・ライン歌劇場と専属契約。71年ミュンヘン国際音楽コンクール最高位。73年第1回ジロー・オペラ賞大賞、翌年芸術選奨文部大臣賞新人賞を受賞。ライン歌劇場の第一バリトン歌手として数多くのオペラに出演する傍ら、リートやオラトリオなどの演奏会にもソリストとしてヨーロッパ各地に客演。85年、ライン歌劇場より東洋人初の終身雇用の権利を得て、翌年帰国。国内はもとより、韓国、中国、アメリカ等でも客演。96年、男性声楽家初の日本芸術院賞を受賞。日本音楽コンクール、静岡国際オペラコンクール審査員、朝日新聞C D視聴室選者、出光音楽賞選考委員などを歴任。2000年9月、審査員としてミュンヘン国際コンクールより招聘された。桐朋学園大学教授、二期会理事。

金聖響 (指揮)

KIM Seikyo



大阪生まれ。3歳よりピアノ、7歳よりヴァイオリンを学び、14歳で渡米後はアメリカ合衆国で育つ。ボストン大学哲学科卒業。ニューイングランド音楽院 大学院指揮科修士課程修了。その後、タングルウッド音楽祭指揮科のフェロウシップとして、小澤征爾、ロバート・スパーノ、グスタフ・マイヤーの各氏に師事。96年に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科に留学し、レオポルド・ハーガー氏に師事。同年5月、ハンガリー・セゲド・オーケストラを指揮。7月にポルトガル・リスボン市で行われた「第2回 若手指揮者のための国際コンクール」で最高位を受賞し、受賞記念演奏としてリスボン・メトロポリタン・オーケストラを指揮する。97年5月、リスボン・メトロポリタン・オーケストラの定期演奏会に客演指揮。同年、大阪シンフォニーオーケストラの特別演奏会の指揮で日本デビューし絶賛される。98年5月、世界的権威のある「第12回ニコライ・マルコ国際指揮者コンクール(デンマーク・コペンハーゲン)」で優勝し、世界中から注目を浴びる。同年8月、朝比奈隆、M.ロストロポヴィチの両指揮者のアシスタントとして「第10回アフィニス夏の音楽祭(東京)」に参加。98年、99年の7月には、L.バーンスタインによって創設された国際教育音楽祭「パンフィック・ミュージック・フェスティバル(札幌)」に招かれ、PMFオーケストラ、札幌交響楽団等を指揮する他、クリストフ・エツェンバッハ、マイケル・ティルソン・トーマス、チョン・ミュンファン、佐渡裕、チェン・ウェンビン、タン・ドン等のアシスタントとしても音楽祭の重要な役割を果たした。ここ数年で、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、新星日本交響楽団などの主要オーケストラに次々とデビューを重ねる。2000年1月、「山下洋輔のもう一つの夜明け」公演(山下洋輔くジャズピアノ>東京フィルハーモニー交響楽団)では、急病のため出演不可能となった佐渡裕氏からの強い推薦を受け、急遽代役を務めるも大絶賛された。また2月には、テノール佐野成宏、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。ともにオーケストラおよび歌手、ソリストたちから高い信頼と評価を得ている。山下氏、佐野氏との公演についてはNHK-BSにて放送され、次世代を担う若手指揮者の一人として国内外での活躍が期待され、音楽界のみならず各界から注目を集めている。

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa



1988年、音楽監督に岩城宏之氏を迎え、日本最初のプロの室内オーケストラとして、石川県と金沢市が設立。世界中よりメンバーを公募し、多くの外国人を含む40名が在籍。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンスを実施。金沢はもとより、東京、大阪、名古屋、また海外でも定期的に公演を開催。数多くのCD製作など意欲的な活動を続け、国内外で注目されている。2001年、本拠地となる石川県立音楽堂が開館。02年、NHK大河ドラマ「利家とまつ」の音楽にも携わる。03年よりワーナーミュージック・ジャパンとの提携によるCD「オーケストラ・アンサンブル金沢1000」を次々と発売している。2004年、10度目となる海外公演(ウィーン、ベルリンを含むヨーロッパ8カ国13公演)を行い、各地で成功を収めている。

黒部市国際文化センター コラーレ

富山県黒部市三日市20番地

TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207 E-mail: info@colare.jp

開館時間/9:30~22:30(土曜~23:00) 毎週水曜休館

www.colare.jp